



樟風中学校だより

The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第22号》
(令和5年3月24日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆☆ 令和4年度 最終号 ～ 今の雰囲気大切に 次年度さらなるパワーアップを！ ～☆☆

卒業式が終わって10日が過ぎ、今日24日は令和4年度の修了式。あっという間の一年でしたが、充実した日々でした。振り返ると、生徒一人ひとりの時間やルールを守った行動が学校生活を引き締めているように感じます。元気に挨拶ができる、授業を大切に、仲間を思いやる、部活動に励む…色々な姿が思い浮かんできます。新年度、卒業した3年生が残してくれたものを大事に引き継ぎ、今の雰囲気を大切にして、新1年生を温かく迎え、さらにパワーアップした樟風中にしていって欲しいと思います。私も、今年度以上に頑張りたいと思います。(右の写真は、卒業式の舞台上のお花を茶道部が生け直してくれたものです。)



◎ 3月14日の卒業式 ～ 多くの保護者に見守られ、1・2年生も参列し、素晴らしい卒業式になりました ～

快晴の良き日、多くの保護者に見守られ、1・2年生も体育館に入って挙行できたこと、本当に良かったです。PTA役員の皆様には卒業生への花束贈呈(右)をお願いしました。校歌斉唱は、卒業生と在校生の声も混じってゾーンとききました。前日の予行時、作詞された樟風中初代校長の吉本卓先生(四中最後の校長)のことや歌詞にある“高瀬の里”や“夢の卵”のこと、作曲された北佳代子先生(統合前の二中音楽教諭)のこと等、生徒の皆さん



に伝えました。来年こそ吉本先生をはじめ、歴代校長や地域の方々をお呼びしたいものです。証書授与の時は、ほぼ全員がマスクを外して壇上に上がってくれました。卒業生一人ひとりの表情に元気をもらい、式辞の時には、卒業生だけでなく在校生の視線を感じながら、私もマスクを外し、気持ちよくメッセージを伝えることができました。送辞や答辞(左)は、素晴らしい内容でした。代表生徒がしっ

かりと役割を果たしてくれました。最後、卒業の歌『旅立ちの日に』は、代表生徒の艶やかなピアノ伴奏に合わせて、気持ちよく一緒に歌うことができました。

最後の学活を終え花道(右)に出てきた卒業生の表情は晴れやかで、この日のすがすがしい青空でさらに映え、吹奏楽部が心地よく、そして力強く盛り上げました。3年生、そして、1・2年生にとっても、思い出の一日となったはずです。



◎ 3月16日:大阪府警察本部サイバーセキュリティ対策課より 『安全なインターネット・SNS利用』 ～



大阪府警察本部と守口警察によるSNS教室を実施しました。まず、大阪府警の方(左)から、『その1:被害にあわないために～注意!身近なサイバー空間の危険～』として、スマホの乗っ取りやアカウントの乗っ取り、自画撮り被害について、『その2:加害者にならないために～犯罪行為?ネット上の落とし穴～』として、誹謗中傷や著作権法違反、フェイクニュースについての説明があり、最後、守口警察少年課の方(右)から、守口市内の実情等、お話をいただきました。



◎ 3月17日：生徒会役員選挙 ～ 次期執行部が決定 卒業式・答辞のメッセージを忘れずに… ～



令和5年度前期生徒会執行部役員選挙。今回は生徒会長(左)と体育委員長が決選投票となりました。演説前、私からは卒業式の3年生答辞の中で、印象的だった部分を紹介しました。“生徒会活動では…これまで続いてきた活動を続けるとともに新しい取組みを行いました。受け継がれてきた委員会の仕事と新しい企画を両方行うのは難しかったですが、実現に向けてそれぞれが自分たちの仕事を全うしました。”

とき、私も大いに共感した在校生へのメッセージ部分“在校生の皆さんも、樟風中学校の伝統を受け継ぎ、そしてより良い学校になっていくように、意識と斬新なアイデアをもって、委員会活動や係活動に取り組んでください。” ぜひともこの思いを全生徒で共有し、体育大会・文化発表会までの期間、活発な生徒会活動を展開して欲しいと思います。選挙管理委員会の生徒は、演説会の司会や投票(右)、開票、結果発表等、しっかりと役割を果たしてくれました。



◎ 3月22日：1年生 学年レク ～ 前半はリレー・ドッジボール、後半は借り物競争やミニライブ等々～



1年生、エネルギーいっぱい2時間でした。3・4時間目を使って、生徒が企画運営した学年レク。実行委員のメンバーが大活躍、リーダーシップを発揮しました。3時間目はグラウンドでの活動。クラブ対抗リレー(左上)と全クラス横断ドッジボール(右上)で盛り上がり、4時間目は体育館に移動して、借り物競争(左下)、イントロクイズ(中)と続き、最後はミニライブ(右下)。3つのグループが、歌やダンスを披露し、大きな歓声・拍手を浴びました。あっという間の2時間でした。



◎ 3月23日：2年生 合唱コンクール ～ 2組「ふるさと」、4組「HEIWAの鐘」、3・1組「大切なもの」～

保護者の方には急なご案内になりましたが、ご来校いただき『聴衆賞』にご投票いただきました。(右)ありがとうございました。抽選で2・4・3・1組の順番で登場しました。審査基準にある、身だしなみ・入退場・歌う姿勢・鑑賞態度は



どのクラスも抜群。コロナが収まりをみせ、合唱コンクールを開催できる喜びに加え、ほどよい緊張感もあり素晴らしい雰囲気でした。結果は、手話を交えて発表した3組(左)が金賞を獲得しました。表彰状の中にあつた“新しいクラスでも、みんなで協力して頑張る姿勢を忘れないでください”という言葉。ぜひとも最高学年でも、そんな姿をたくさん見せて欲しいと思います。最後、音楽担当の山内先生(右)から、“一緒に歌うっていいな”という言葉がありました。4月からは、マスク着用の考え方も見直され、「生徒及び教職員は、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とする」となります。表情豊かに、仲間と歌ったり、語り合ったり、思う存分、中学校生活を満喫し、充実した日々にして欲しいと思います。

